

千曲市立八幡小学校



健やか八幡っ子

令和4年 9月30日
NO. 6

文責（校長）宮坂 博喜

2学期 元気にスタート！～8・9月の様子から～

去る8月23日、夏休みを終えて、子どもたちの明るい声と笑顔が、八幡小学校の校舎にもどってきました。大きな事故などなく、元気にスタートができたことが何より嬉しいです。今号では、8月・9月の学校の様子をお伝えします。

「あいさつの木」運動で2学期が元気に始動！

2学期のスタートに合わせて、8月下旬から児童会の代表委員会では、「あいさつの木」運動を展開してくれました。

朝、代表委員の当番の皆さんと元気にあいさつできたらシールをもらい、自分のクラスの「あいさつの木」に貼っていくという活動です。この活動のおかげで朝から明るいあいさつが響き、2学期を元気にスタートすることができました。



感謝！環境整備ボランティアの皆様

8月26日には、地域の環境整備ボランティアの皆様が、玄関周りや渡り廊下の窓拭きなどを行っていただきました。玄関下のすす払い、上がり端の汚れ落とし、マットのクリーニング、窓拭きなど、日頃の清掃で子どもたちがなかなか取り組めない箇所に手を入れていただきました。おかげさまで、朝、気持ちよく玄関に入ることができます。感謝です。



★地域の皆様へ～ボランティア活動にご参加ください～★

地域の皆様には、日頃から様々な場面でお力添えいただいております。地域の皆様に関わっていただく姿に、子どもたちは、大いに学ぶことができます。「八幡っ子支援委員会」の皆様が中心となって行っている活動もありますが、環境整備作業は、委員でない方にも、ご協力いただければありがたいです。

その旨、本校教頭までご連絡いただければ、今後の環境整備作業の予定が決まりましたところでお声がけさせていただきます。（TEL 272-1209 八幡小学校）

地震を想定した避難訓練

9月6日(火)には、地震発生時を想定した避難訓練を行いました。訓練前には、各教室で子どもたちと「まず落ちついて、身を守ること」「放送をよく聞いて避難すること」を確認しました。子どもたちは、このことをしっかりと頭において、落ちついて真剣に取り組むことができました。「お・は・し・も」もできていて、今までの訓練が生きていました。



校長から、なぜ机の下に潜るのかを改めて問いかけると、子どもたちは「頭や身を守るため」と答えてくれました。続いて、3年前の大阪での事案(登校時に大地震に遭い、3年生の児童が倒れてきた塀の下で命を落としてしまったこと)をもとに、登下校時に、地震が発生した際の行動の仕方についても話しました。子どもたちの振り返りには、「登下校中に地震が起きたら、塀などの倒れそうなものから離れて、ひらけた場所で頭を守る」「倒れてくるものから離れて、近くの人に助けを求める」などが見られました。

地域の皆様も、いざというときの子どもたちの安全確保にご協力をお願いいたします。

稲刈りを行いました(5年生)

9月29日(木)には、5年生が、棚田で稲刈りに取り組みました。子どもたちは、刈り取るときの心地よさを感じながら、楽しそうに取り組んでいました。名月会の皆様や保護者の



皆様にご協力いただき、はげかけまで手際よく頑張る

ことができました。(5年生の親子レクとして、たくさんの皆様にご参加いただきました。ありがとうございました) 子どもたちは、収穫したお米をどうするか、思いを膨らませています。



★ 9月末からは、秋の気持ちよい気候の中での社会見学や遠足、音楽会など、楽しく、大きな行事が続きます。次号以降で、その様子をお伝えします。★

～引き続き感染拡大防止にご協力を～

コロナ感染の第7波も徐々に収まりつつある傾向ですが、引き続き、次のような感染拡大防止対策にご協力ください。

○お子さん本人や同居のご家族にかぜのような症状が見られるとき、感染された方がいらっしゃる時には登校を控えるようご協力願います。

○健康チェック、手洗い、うがい、換気、マスク着用等、基本的な感染対策に取り組みましょう。(※マスクにつきましては、県・市の指針に沿い、運動時・屋外での活動時・登下校時には、会話を控えつつはずしてよい旨、声がけしています)